

平成 28 年度 親学習リーダー交流会

平成 28 年 11 月 25 日（金曜日）

平成 28 年 11 月 25 日（金曜日）、男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）にて、親学習リーダー交流会を行いました。府内の親学習リーダー32名が参加しました。親学習新教材についての意見交換や、親学習講座で工夫していることなどを共有したりと、他市の親学習リーダーとの交流・情報交換の機会となりました。



●大阪府の今年度の取組み

大阪府で行った家庭教育支援に関する研修会、親学習教材の作成等、今年度の取組みを報告し、親学習の効果検証の中間報告をさせていただきました。また、今年度文部科学省より委託を受けて実施している「アウトリーチ型家庭教育支援モデル事業」について訪問支援員養成講座の報告や、親学習と訪問支援の連携・協働についてお話をさせていただきました。

●親学習新教材「まもる」とその指導事例について

大阪府で今年度作成した、児童虐待や子育ての不安・悩みを題材にした親学習新教材「まもる」と、教材を使用して講座をする上でのポイントとなる指導事例について、参加された親学習リーダーから意見をいただくワークを行いました。

●ワールドカフェ（※）「親学習講座で工夫していること」

「話し合いを深めたり、広げたりするために、どんな工夫をしていますか？」をテーマに、グループで意見交換、情報交換をワールドカフェ方式で行いました。「それいいね！今度やってみよう」「こういうことをやってみたら話が進んだよ」といった成功話や、「話がそれたとき、どうしていますか？」や「緊張がほぐれないとき、どうやって話を進めていますか？」など、相談やアドバイスの機会にもなりました。

※ワールドカフェ方式

- ①第1グループでテーマについて交流
- ②第1グループに1人残り、他のメンバーはそれぞれ別のグループへ移動
- ③第2グループで、第1グループで交流したことを紹介、交流
- ④第1グループに戻り、移動先でのアイデアを交流
- ⑤全体で意見交換

参加者の感想（一部抜粋）

- ・内容を深めるワールドカフェ方式がよかったです。いろいろな意見が出たので、もっと深めたかったです。
- ・事前の準備の大切さや場を盛り上げる工夫などを聞くことができとても参考になりました。
- ・親を「まもる」、親の気持ちを軽くする、前向きにすることについて改めて考える機会をもらいました。
- ・普段みなさんがどんな活動をされているのかが聞けてよかったです。自分の市もがんばらなきゃ！と思いました。